

3 説明不足

相 談 内 容	<p>1 内視鏡で大腸の検査をする予定だったが、透視まですることになった。肛門から管を入れてバリウムを入れたが、検査終了まで管は入れたままだった。バリウム注入後は、すぐに管を抜くべきではないか。「誤解を招かないような検査内容の説明をしてほしい」と病院に伝えてほしい。</p> <p>2 手術が前日になって、急に延期になった。治療方針が変更になったと説明されたが、医師は急に考えを変えることがあるのか。このまま医師を信頼して良いのか。</p>
セ ン タ ー か ら の 助 言	<p>1 検査を行った病院で検査状況の説明を受けることを勧めたが、「もう2度といきたくない」と病院への情報提供を希望されたため、センターから病院の事務長に相談内容を伝えた。その後折り返し院長より、管を最後まで挿入して検査する必要性や、大腸検査時の患者への説明の現状の報告があった。</p> <p>2 主治医が他の医師と手術について慎重に検討し変更したと思われるが、再度主治医に治療方針が変更になった経過の説明を受けることを勧めた。</p> <p>※ 医療機関には、多くの場合は相談窓口がありますので、まずは窓口にお問合せをされてはいかがでしょうか。</p>
のよ たり め良 のい 提医 案療	<p>【医療機関に向けて】 検査や治療については、患者が理解して納得できるように説明してください。</p> <p>【県民・患者に向けて】 専門的な話ですので、すぐに理解できないことがあるかもしれません。分からないことや、納得がいかないことは何度でも質問してください。</p>
参 考	<p>・医療法第1条の4第2項（医師等の責務） 医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手は、医療を提供するに当たり、適切な説明を行い、医療を受ける者の理解を得るよう努めなければならない。</p>

※ 事前に「説明を受けたい」旨の申入れをして、時間をとって説明を受けられることをお勧めします。

また、質問したいことをメモしておき、専門用語などは分かりやすい表現で説明してほしいと依頼されたほうが良いと思います。医師の説明をメモに取りながら聴くことも大切です。